

2019年5月7日

丸紅株式会社

ポルトガル水道事業会社の株式追加取得による完全子会社化について

丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、株式会社 INCJ（旧株式会社産業革新機構、以下「INCJ」）と共同で 2014 年に買収した、ポルトガルの水道事業会社である AGS - Administração e Gestão de Sistemas de Salubridade, S.A.社（以下「AGS 社」）につき、INCJ が保有する全株式を追加取得し、完全子会社化しました。

丸紅による海外水道事業の完全子会社化は、チリ水道事業会社 Aguas Decima 社に次ぎ 2 例目であり、欧州においては初めてです。

AGS 社はポルトガル最大手の水道事業会社の 1 つで、ポルトガルで 19 社、ブラジルで 3 社を傘下に持ち、約 150 万人に対し水道サービスを提供しています。また、これら水道事業運営に加え、豊富な O&M^(*)案件の実績を活かし、無収水^(**)削減を含む水道資産管理サービスの提供、上下水道施設管理システム（アセットマネジメントシステム）の開発・販売にも取り組んでいます。

2014 年 6 月の買収以降、丸紅は、そのネットワークを活用した潜在顧客との橋渡しや、保有する他水道事業会社との連携等を行ってきました。具体的には、丸紅が参画するチリ Aguas Nuevas 社や、フィリピン Maynilad 社向けの無収水率改善サービス等を通じた AGS 社の経験蓄積や、丸紅傘下水道事業会社の操業改善を実現しました。AGS 社の事業が順調に進捗する中で、丸紅は水道事業への取組を一層強化する為、今般完全子会社化に至ったものです。

丸紅はアジア、欧州、中南米、中東において、上下水道事業から水処理施設の建設工事請負、BOT^(***)、運転保守管理に至るまで、幅広い水事業を展開しています。水不足やインフラ老朽化によるサービス水準の低下、資産更新コストの増大等、世界的に水に関する社会課題が多様化している状況下、今後も豊富な経験と保有資産のノウハウをベースに「水の総合サービスプロバイダー」として、顧客と共に水に関する社会課題を解決していきます。

(*1) O&M : Operation & Maintenance の略。水道資産の運転管理、保守点検を行うサービス。

(*2) 無収水 : 上水供給元から最終顧客に到達するまでの配水管網における漏水・盗水等、売上に結びつかない水量。無収水が少ないほど上水システムが適正に管理されているといえる。

(*3) BOT : Build-Operate-Transfer の略。民間企業が自己資金にてプラント建設、一定期間の操業を行った後、資産の所有権を公共に移転するもの。

以上

Marubeni

【AGS 社 概要】

名称 : AGS - Administração e Gestão de Sistemas de Salubridade
本社所在地 : Lagoas Park, Edifício 6 – Piso 0A 2740-244 Porto Salvo Portugal
設立 : 1988 年 5 月 6 日
代表者 : João Faria Feliciano
従業員数 : 約 1,600 人（グループ全体）
Web : <https://www.ags.pt/>

【INCJ 概要】

名称 : 株式会社 INCJ（旧株式会社産業革新機構）
本社所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番地 1 号
設立 : 2018 年 9 月
代表者 : 代表取締役社長 勝又 幹英
Web : <https://www.incj.co.jp/>

【ポルトガル国内の下水処理施設】

